

学校の机・イス 全とりかえ計画が復活

市議団の 提案が実現

12月議会で、市が財政困難を理由に2003年度から凍結していた、小中学校の古くなった机とイスの全とりかえ計画(すでに小学校6年生と中学校3年生が完了)が、復活することが確実となりました。12月の補正予算で、小学校2校、中学校1校分とりかえの予算がついたのをはじめ、市議団の質問に、市は「06年度予算で再開をはかりたい」と答弁しました。

他にもみなさんの切実な願いが実現へ……

生活指導補助者 「小1の全学級で実施したい」



佐々木とも子市議の質問に

昨年、小学校1年生の31人以上の学級に配置され好評だった生活指導補助者を、全学級に配置をと要求。市は「06年度、配置する方向で検討」と答弁しました。

南町田駅「ひまわり窓口など必要」 商店街イベントへの補助金「事前支給は可能」



細野りゅう子市議の質問に

市長は「南町田駅等に住民サービスの機会をつくることは必要」「交番設置も都に要請してきた」と答弁。商店街補助金の改善も可能と思うと部長が答弁しました。

米軍基地の再編強化 「反対を強く要請してきた」



佐藤よう子市議の質問に

「命がけで反対」と表明している相模原や座間の市長のように行動を、という追及に、市長も「政府に反対を強く要請してきた」「共同してやる」と答弁しました。

町田駅にエレベーター・エスカレーター増設を検討 「公衆トイレ増やす」



とのむら健一市議の質問に

小田急駅出入口やJR駅北口デッキなどにも、との要求に、市長は「実施するにやぶさかではない」と答弁。「市内各所にトイレは増やしたい」とも答弁。

ごみ有料化問題。 大型のボランティア袋が実現



たかしま均市議の質問に

市は「公園の落ち葉などをいれるボランティア袋は小さすぎるという指摘があり、改善したい」と答弁。さっそく45リットルも可となりました。

「君が代」の音量指導。市教委が通知撤回 市民の批判と日本共産党の追及で

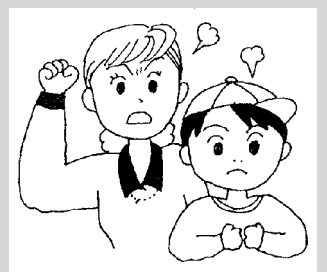
—昨年、町田市教育委員会が校長あてに、君が代を「他の式歌と同様の音量で歌うよう指導する」とした通知をだし、市の内外から「子どもの内心をふみにじる」「そこまでやるか」と批判をあげた項目が、昨年末の通知では削除されました。議会では日本共産党だけが厳しく追及していました。

ハッキリ しました

市民の願いに背を向けた 自民・公明・民主・社民 ネット オール与党

- 「入学前まですべての子どもの医療費無料」
- 「市民病院の4人部屋の差額ベッド解消を」
- 「新庁舎関連予算を削り学校施設の改修に」

——日本共産党提出の条例・予算修正案を否決・つぶす



日本共産党市議団は12月議会でも議案提出権を活用し、市民の願いを実現する、独自の条例案や予算修正案を提出しました。ところが自民党や公明党は、子どもの医療費無料拡充を「継続」として事実上廃案にし、さらに首

都圏の公立病院ではどこでもやっていない4人部屋差額ベッドを解消する提案を、オール与党がこぞって否決。新庁舎関連予算をけずって机やイスをとりかえる学校をふやす提案も、オール与党が否決しました。